

台湾

Taiwan | 台湾

実施時期 || 2023年8月 費用 || 約23万円 上限人数 || 15名

台湾は、沖縄のさらに南に位置する温暖な島国です。台北市は台湾最大の都市で、経済・政治・文化の中心地です。世界有数の高さを誇る摩天楼と伝統的な芸術が共存し、多様な文化を体験できる街として知られています。観光スポットとしても有名な国立故宫博物院は、東呉大学のキャンパスの近くにあります。

また、台湾は19世紀末から第二次世界大戦終結までの50年間、日本の統治下におかれていたことから、その歴史にふれるのも貴重な体験です。



学生・教員の声

台湾は距離的にも近く、食べ物や街並みなど日本人にとって親しみやすいものが多いため人気の観光地です。しかし一枚めくるとそこには日本と全く違う歴史や文化がたくさんあり、実は「近くてとても遠い」国なのです。そして台湾について勉強する魅力はアジアの国際情勢、植民地支配の歴史、先住民族と現代社会、最先端のアートとテクノロジーなどグローバルなトピックも同時に学ぶことができることです。是非おいしいストリートフードを頬張りながら台湾の多層的な文化を体験してみてください。

プログラム概要

期間 || 2023年8月 / 3週間程度

台湾台北市にある東呉大学で「Chinese Learning Camp」に参加します。午前中の3時間は基礎的な台湾華語（中国語）のレッスンを受け、午後の3時間は台湾の祭礼・習俗・生活様式・美術などの文化について学びます。計3回、終日でフィールドトリップも実施されます。願い事を書いた天灯（熱気球）を上げたり、日本統治時代に整備された安農溪でラフティングしたり、パイナップルケーキや台湾茶づくり、農業、お茶染めを体験したりなど趣向を凝らした魅力的なラインナップが用意されています（あくまで過去の事例です）。

日程 / 時間割

	月	火	水	木	金
10:00~12:00	台湾華語(中国語)レッスン		フィールドトリップ	台湾華語(中国語)レッスン	
13:00~17:00	台湾文化レッスン			台湾文化レッスン	



現地受入機関 || 東呉大学

前身は1900年にメソジスト教会の宣教師たちによって中国・蘇州に設立され、現在の東呉大学は1951年に台北に再建された私立大学です。文学、理学、法学、商学、外語学院の5学院23学科を擁する総合大学で、Chinese Language Centerは台湾華語（中国語）と台湾文化の習得を目指すひとのために2013年につくられました。また、日本語学科は台湾国内でも有名で、多数の学生が日本語を学んでいます。東呉大学の二つのキャンパスからは台北の主要観光スポットへもアクセスしやすく、言語だけでなく文化体験にも適した環境です。

現地受入機関 東呉大学 Soochow University, Chinese Language Center
所在地 No. 70m Linxi Rd., Shihlin Dist., Taipei, Taiwan 111002
URL http://mandarin.scu.edu.tw/index.php/en/programs/chinese-learning-camp
宿泊情報 学生寮(4人部屋)
ビザ 90日以内は不要(日本国籍の場合)
予防接種 不要

[FW費用概算]

出発前		滞在中	
渡航費	約4万円	交通費	約1万円
参加実費*	約17万円	その他	約1万円
*宿泊費、食費(平日の朝昼)、事故保険あわせて約17万円			
概算費用			約23万円

台湾

Taiwan | 台湾

実施時期 || 2024年6月～8月 費用 || 約38万円 上限人数 || 8名

応募条件 || 特になし

台湾は、沖縄のさらに南に位置する温暖な島国です。台北市は台湾最大の都市で、経済・政治・文化の中心地です。世界有数の高さを誇る摩天楼と伝統的な芸術が共存し、多様な文化を体験できる街として知られています。観光スポットとしても有名な国立故宮博物院は、東呉大学のキャンパスの近くにありま。

また、台湾は19世紀末から第二次世界大戦終結までの50年間、日本の統治下におかれていたことから、その歴史にふれるのも貴重な体験です。



学生・教員の声

台湾は距離的にも近く、食べ物や街並みなど日本人にとって親しみやすいものが多いため人気の観光地です。しかし一枚めくるとそこには日本と全く違う歴史や文化がたくさんあり、実は「近くてとても遠い」国なのです。そして台湾について勉強する魅力はアジアの国際情勢、植民地支配の歴史、先住民と現代社会、最先端のアートとテクノロジーなどグローバルなトピックも同時に学ぶことができることです。是非おいしいストリートフードを頬張りながら台湾の多層的な文化を体験してみてください。

プログラム概要

| 期間 | 2024年6月～8月

語学研修

台湾台北市にある東呉大学で「Quarter Summer Program」に参加します。午前中の3時間は基礎的な台湾華語（中国語）のレッスンを受け、また語学だけでなく、不定期で実施される文化アクティビティでは台湾の祭礼・習俗・生活様式・美術などの文化について学びます。願い事を書いた天灯（熱気球）を上げたり、日本統治時代に整備された安農溪でラフティングしたり、パイナップルケーキや台湾茶づくり、農業、お茶染めを体験したりなど趣向を凝らした魅力的なラインナップが用意されています（あくまで過去の事例です）。

【時間割】

	月	火	水	木	金
9:00～12:00	語学研修				
13:00～17:00	フィールドワーク				

※時間割は、レベルによって午前・午後が入れ替わります。



フィールドワーク

台湾には複数の民族が暮らし、歴史的に培われてきた文化や、外との交流のなかで変化してきた文化をさまざまな形で見ることができます。たとえば食習慣を通して文化がどのように変化してきたのかを調べたり、歴史的な建造物をめぐって、現代の社会で伝統がどのようにとらえられているのかを調べたりすることで、アジアのなかの台湾、世界のなかの台湾を考えるヒントが得られるはずです。

【フィールド調査テーマ例】

- ・ 建築について / 建築物探訪（台湾の古蹟・伝統建築物など）
- ・ 宗教について / 道教（廟探訪等民間信仰）
- ・ 民族について / 台湾アイデンティティ、宜蘭クレオールなど
- ・ 歴史について / オランダ統治時代、日本統治時代など
- ・ 飲食について / 台湾料理、屋台、喫茶、日本食など
- ・ 交通について / 台湾の鉄道、交通網の発展

そのほか様々なテーマがあります



| 現地受入機関 | 東呉大学

東呉大学の前身は1900年にメソジスト教会の宣教師たちによって中国・蘇州に設率され、1951年に台北に再建された私立大学です。文学、理学、法学、商学、外語学院の5学院23学科を擁する総合大学で、Chinese Language Center は台湾華語（中国語）と台湾文化の習得を目指すひとのために2013年につくられました。また、日本語学科は台湾国内でも有名で、多数の学生が日本語を学んでいます。東呉大学の二つのキャンパスからは台北の主要観光スポットへもアクセスしやすく、言語だけでなく文化体験にも適した環境です。

現地受入機関 東呉大学 Soochow University, Chinese Language Center
所在地 No. 70m Linxi Rd., Shihlin Dist., Taipei, Taiwan 111002
URL http://mandarin.scu.edu.tw/index.php/en/programs/quarter-program
宿泊情報 寮
ビザ 語学留学ビザ
予防接種 不要

【FW費用概算】

出発前	滞在中	
渡航費	約6万円	食費 約10万円
海外旅行保険料	約10万円	宿泊費 約6万円
その他	約3万円	交通費 約2.5万円
概算費用	約38万円	